令和2年度（上期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 産業振興 商工労働
 生涯学習 部 室 中央公民館 課
 こども未来 こども こども若者企画

1. 基本情報

1103

施設名	伊丹市立労働福祉会館・中央公民館・青少年センター (スワンホール)		
施設の設置目的	勤労市民の福祉の向上を図り、青少年の健全な育成と福祉の増進を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち・未来を担う人が育つまち 施策目標： 活力ある地域産業の振興と創出・子ども・若者・家庭・地域がともに育ちあう環境づくり 主要施策： 働きやすい環境づくり・子どもの育ち・若者の自立を支援する環境づくり		
指定管理者の名称	三菱電機ライフサービス株式会社 (団体の住所又は所在地) 東京都港区芝公園2丁目4番1号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	令和 2年 4月 1日 ～ 令和 5年 3月 31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設利用者数 (目標値の内訳： 労働福祉会館141,000人、青少年センター30,000人、中央公民館41,000人)	
	今年度の目標値	212,000	上期の実績値 43,702

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H28	H29	H30	R元	R2 (上期)	R2 (通期)
	来館者数 (人)		171,699	170,474	161,099	150,400	37,198	45,239
貸し室稼働率 (%)		43	43	42	39	34	31	
講座開催回数(回)		58	35	36	36	35	0	
講座参加者数(人)		624	970	1,110	989	857	0	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

〈単位:千円〉

		区分	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020) 計画	令和2年度 (2020) 実績 (上期)	
指定管理者の収支	収入	使用料収入	0	0	0	0	
		事業収入	0	358	0	0	
		その他	62	25	0	0	
		指定管理委託料	84,266	48,154	87,844	44,295	
		①合計	84,328	48,537	87,844	44,295	
	支出	維持管理	光熱水費	17,043	7,586	17,000	4,089
			清掃等委託料	23,085	7,060	19,114	8,355
			土地建物賃料	0	0	0	0
			修繕料	998	250	1,000	483
		運営	人件費	32,921	25,757	32,045	19,104
事業等経費			816	747	13,768	4,234	
	その他	4,553	3,579	4,917	2,923		
	指定管理納付金	0	0	0	0		
	②合計	79,417	44,979	87,844	39,188		
	純収支 (①-②)	4,911	3,558	0	5,107		

			H27	H28	H29	H30	R元	R2 (上期)
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ 〈単位:千円〉	市の収入		29,886	29,866	27,411	25,854	8,734	5,379
	(内、使用料収入)		28,954	28,915	26,449	25,132	6,285	5,379
	市の支出		99,441	106,040	100,765	100,423	1,201,998	48,170
	(内、指定管理委託料)		83,888	84,103	84,185	84,266	48,154	44,295
	実質経費 (歳出-歳入)		69,555	76,174	73,354	74,569	1,193,264	42,791

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果			
		指定管理者自己評価		施設担当課評価	
		評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	B	法定点検および1日3回の施設巡回により、安全面の維持向上に取り組んでいる。館内清掃については、当社事業を活かした快適な施設環境維持を実施した。修繕箇所発生の際には、商工労働課と適宜協議をし改善を行っている。	B	館内の清掃及び備品管理、設備の保守点検等については適切に行われている。
		B			
		B			
		A			
		B			
	職員配置などの実施体制	B	館長を始めとした適正な職員配置を行っている。職員研修については、7月にコミュニケーショントレーニング等を実施。防火管理者については、複数の有資格者を配置	B	職員配置については必要とされる役職、資格等を満たしており、職員研修も適時実施されている。
		B			
		B			
	防犯・防災対策への取組状況	B	7月に上期の消防避難訓練を実施。訓練用消火器を実際に使用し全員訓練を行った。	B	緊急時の連絡体制は整えられており、避難訓練も実施された。
		B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	C	コロナに伴い利用者増への取り組みは行っていない。今後も状況に応じた外部への情報発信を強化し利用者増への取り組みを行っている。コロナ対策については、消毒作業などの緊急対応を迅速に実施できた。	B	コロナウイルス感染症拡大防止対策のため開館は5月下旬となったが、その間の感染防止対策の準備や、開館後の予防対策についても適切に対応できている。利用者への対応も概ね良好である。
		C			
		B			
		B			
	事業等の実施状況	C	コロナに伴い、上期の事業については見送った。下期以降は状況に応じて順次実施予定。	B	コロナウイルス感染症拡大防止対策のため閉館期間、利用制限もあり計画通りの実施は困難であったが、その他については予定通り進めている。
		C			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	B	個人情報取扱いについては、利用目的の開示による取得など適切に管理している。ホームページは新規で開設し、館内情報の提供に努めている。	B	個人情報の管理、利用者説明の徹底、ホームページの運用など求めている水準を満たしている。
		B			
		B			
	収支の状況	B	現金取扱いおよび伝票の検印規定・証憑の添付など、社内規定に則った経理処理を行った。	B	運営および収支状況は概ね良好に推移している。
A					

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」=当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	本年度前期はコロナ禍によって、開館が5月下旬となり、その後も利用制限等の関係で利用人数は当初の予測を下回っている。しかしながら、感染症予防対策等を万全に行うなど、施設管理については必要な水準を満たしており、後期も感染症対策を徹底しつつ利用者増に努めていただきたい。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」=良好である又は成果があった。

「B」=取組状況の水準が普通である。

「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和2年8月18日～令和2年9月16日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	施設利用の満足度 満足 75% ※普通23%を除く	利用設備及び備品の点検 利用者アンケートの常時実施とフィードバック
	施設の清掃 満足 78% ※普通21%を除く	施設内美化・緑化の推進 ホームページの適時更新と内容充実
250	職員の応対や接遇 満足 59% ※普通40%を除く	職員接遇研修の実施

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
コロナ感染症拡大対策の徹底	手指消毒の徹底、来館者の体調の把握を非接触式検温や利用アンケートにて実施。貸室については定員の1/2削減と利用方法の変更を行う。9/19からは定員内利用とした。